■ 主要コンベンション施設

渡辺翁記念会館

宇部市発展の基礎を築いた渡辺祐策翁の遺徳を記念して、昭和12年に開館した渡辺翁記念会館は、1,353人収容できる大ホールを備えた宇部市の芸術文化活動の拠点施設です。
また、著名な建築家、村野藤吾設計の傑作として国の重要文化財に指定されています。

宇部市文化会館

リニューアル休館中（2026年4月開館（予定））

高度な音響照明・舞台機器を備えた収容人数501人（車椅子用5台分含む）の文化ホールのほか、大小の研修ホール、及び絵画・華道などができる展示室（ショーウインドー付）や和室があります。

中央公園テニスコート

西日本有数のテニスコートです。雨天時でもすぐに水がひき、天候を気にすることなくプレイできます。また、屋根付きのコートも4面あり、日焼け対策にも優れています。最寄りのJR（宇部線）東新川駅から、直接コートに入場することができる好アクセスです。

■ 宇部へのアクセス

宇部市は、本州西端の山口県の南西部に位置し、瀬戸内海を臨む人口約15.8万人の臨海工業都市で、山と海と両方の幸に恵まれた温暖な気候の町です。

また交通環境としては、JR山陽本線及び宇部線が東西に走り、新幹線新山口駅・厚狭駅から至近距離に位置しています。

高速道路は山陽自動車道の宇部IC、海浜地域には重要港湾である宇部港と山口宇部空港が、市街地に近い位置にあるなど、陸海空それぞれの交通環境が整っています。

東京 羽田空港 ― 山口宇部空港
約90分

大阪 新大阪駅 ― 新山口駅 ― 宇部新川駅
山陽新幹線 約2時間　宇部線 約50分

福岡 博多駅 ― 厚狭駅 ― 宇部駅 ― 宇部新川駅
山陽新幹線 約40分　山陽本線 約10分　宇部線 約10分

緑と花と彫刻のまち 宇部

一般社団法人 宇部観光コンベンション協会
Ube Convention & Tourism Bureau
〒755-0031 山口県宇部市常盤町一丁目6番44号
tel.0836・34・2050 fax.0836・29・3303 http://ube-kankou.or.jp

各種のコンベンション開催を
全力でサポートします。

YAMAGUCHI
UBE

宇部

山口宇部空港 ↔ 羽田空港
会場と東京がつながります。

コンベンション開催
支援ガイド

一般社団法人 宇部観光コンベンション協会
Ube Convention & Tourism Bureau

学会、大会、会議、スポーツ大会… 全てのコンベンション開催をサポート。

（一社）宇部観光コンベンション協会は、宇部市や宇部商工会議所、各種団体と連携を図り、
コンベンションの開催から、エクスカーション、レセプションまで最適なプランニングにより
主催者の皆様を企画から開催まであらゆる角度からサポートいたします。

宇部開催のメリット

1. 交通の利便性

鉄道は山陽本線及び宇部線が東西に走り、山陽新幹線新山口駅から至近距離に位置し、高速道路は山陽自動車道の宇部 IC があり、山口宇部空港も市街地に近い位置にあるなど、陸海空の交通の結節点となっています。

2. 充実のコンベンション施設

市内には、1,353人収容できる大ホールを備え、国の重要文化財に指定された、活動拠点施設の渡邉翁記念会館。2026年リニューアルオープンする高度な音響照明・舞台機器を備えた500人収容の文化ホール、大小の研究室及び展示室などがある宇部市文化会館などが徒歩圏内に集積。

3. 産学公研究施設機関の集積地

宇部市内には、山口大学医学部・工学部、宇部フロンティア大学、宇部工業高等専門学校などがあり大学と民間の共同研究体制などが整備され、産学公研究施設機関の集積地となっています。

コンベンション開催支援メニュー

検索 | うべ旅ナビコンベンション支援

開催助成金の交付

宇部市内で開催されるコンベンションで、一定要件を満たすものについて主催者に対し、最大100万円の助成金を交付します。

シャトルバス運行助成金の交付

一定要件を満たすものについて、運行にかかる経費の３分の２とし30万円を限度に助成金を交付します。

会場・施設の紹介、調整

コンベンション施設、レセプション会場、ユニークベニューのご紹介や連絡調整を行います。

情報の提供

- 各種観光パンフレットやマップ、グルメガイド等を提供
- 各観光写真等の提供・貸出
  ポスターやホームページ等で使用できる宇部市の観光地や彫刻等の画像を提供いたします。

開催のサポート

司会者、郷土芸能等のアトラクション、バンケットの手配やコングレスバッグを提供します。

コンベンション関連業者の紹介

当協会の会員の中から看板制作・印刷業・宿泊施設・弁当製造等の会員を紹介いたします。

後援・協賛・広報等のサポート

市や関係団体等への後援、協賛依頼等の折衝や地元記者クラブへのプレスリリースの手配などを行います。

- 報道機関への情報提供
  地元新聞社等に開催内容の情報提供を行います。
- 歓迎看板の設置
  全国大会以上の学会・研究室・会議等の歓迎用に、山口宇部空港や新山口駅などに歓迎看板を設置いたします。

アフターコンベンションのサポート

エクスカーションの企画・手配や県内観光情報の提供を行います。

コンベンション開催助成制度

1. コンベンション開催助成金制度

宇部市で開催されるコンベンションで、一定要件を満たすものについて、
主催者に対し最大 100 万円の助成金を交付いたします。

〈助成交付対象〉

①開催場所が宇部市及びその周辺地域
②市内における参加宿泊者が延べ50人以上
③国又は地方公共団体の主催ではない
④宇部市から補助金等の交付を受けていない
⑤興業及び営業を目的としない
⑥政治的、宗教的ではない

〈助成交付金額〉

学会・大会・会議

宿泊延べ人数		50～99人	100～149人	150～199人	200～249人	250～299人	300～399人	400～499人	500～599人	600～799人	800～999人	1,000人以上
助成金額	主会場市内	10万円	20万円	30万円	50万円	75万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円	100万円
	主会場市外	2万円			4万円			6万円		8万円		10万円

スポーツ大会

宿泊延べ人数		50～99人	100～199人	200～499人	500～999人	1,000～1,499人	1,500人以上
助成金額	主会場市内	3万円	5万円	8万円	12万円	16万円	20万円
	主会場市外	2万円		4万円		10万円	

山口市 KDDI 維新ホール利用時の前泊助成制度

宇部市内宿泊（前泊）された方へ大会１日目・KDDI 維新ホールへの片道シャトルバス代を助成。
一人 1,000 円（上限 10 万円）
ただし、シャトルバス付前泊宿泊プランを旅行会社が作成すること。

2. シャトルバス運行助成金制度

コンベンション開催で、一定要件を満たすものについて、
運行にかかわる経費の ２／３ で 30 万円を限度に助成金を交付いたします。

〈助成交付対象〉

①コンベンション開催助成金交付決定者で、延べ 150人以上の参加予定
②宇部市内のバス運行会社を利用
③市内が主会場の場合は、2つ以上の開催会場若しくは駅、山口宇部空港又は、宿泊施設から開催会場間の運行
④市外が主会場の場合は、宿泊施設から開催会場間の運行

助成金の申請から受領まで

コンベンション主催者

開催前
- （1）交付申請 ※コンベンション開催の 3ヵ月前までに提出
  ①交付申請書（様式第１号） ②調査書（様式第１号付属１） ③収支予算書（様式第１号付属２） ④事業計画（開催概要）
- （2）交付決定通知書（様式第２号）
- （3）交付変更申請書（様式第３号）※コンベンション開催の変更・中止申請

開催後
- （4）実績報告 ※コンベンション終了後、速やかに提出
  ①事業報告書 ②収支決算書（様式第5号付属１） ③参加者宿泊調査書（様式第5号付属2）
- （5）助成金交付通知書（様式第６号）＆ 助成金支払

（一社）宇部観光コンベンション協会